

5 推進体制

- ・ビジョンは、三遠南信地域連携ビジョン推進会議(SENA)が推進します。
- ・SENA 及び関係団体は、ビジョンの推進に寄与する事業を実施します。また、事業実施のためのプラットフォームづくりを進めます。

＜プラットフォームづくりのイメージ＞



6 推進スケジュール

計画期間の12年間を、各期4年の3期に分け、各期の最終年度に重点プロジェクトの評価・見直しを行います。

	第1期	第2期	第Ⅲ期
年 度	2019年～2022年	2023年～2026年	2027年～2030年
ビジョン	推進		
重点プロジェクト	推進 評価・見直し	推進 評価・見直し	推進 評価・見直し



発行者：三遠南信地域連携ビジョン推進会議(SENA)
〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 浜松市企画課内
TEL 053-457-2242 FAX 050-3730-1867 E-mail sena@clear.ocn.ne.jp
ウェブサイト <https://www.sena-vision.jp>

第2次三遠南信地域連携ビジョン 概要版

三遠南信流域都市圏の創生 ～日本の県境連携先進モデル～

三遠南信地域は、愛知県東部の東三河地域、静岡県西部の遠州地域、長野県南部の南信州地域を範囲とし、かつては「塩の道」を行き交う人々が、海と山との交流を育み、特色ある文化や人・物・情報のつながりを築いてきました。

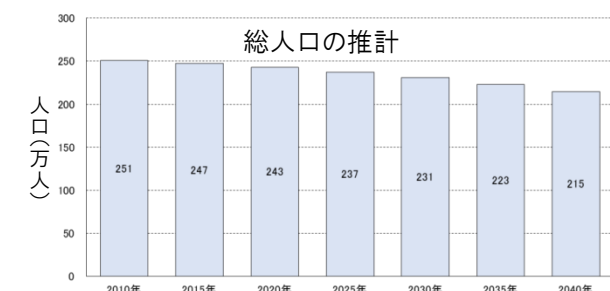
「第2次三遠南信地域連携ビジョン」は、三遠南信地域の発展の方向性を明確に示す、持続可能な地域づくりの指針です。

年	三遠南信の歩み
1994(H6)	第1回三遠南信サミット開催
2008(H20)	三遠南信地域連携ビジョンの策定 SENAの設立
2017(H29)	第24回サミットで第2次ビジョンの策定を宣言
2019(H31)	第2次三遠南信地域連携ビジョンの策定



1 三遠南信地域の現状

指 標	都道府県順位	規 模
人口	14 位	2,472,744 人
民営事業所数	15 位	108,019 か所
製造品出荷額等	6 位	134,768 億円
卸売年間商品販売額	17 位	35,717 億円
小売年間商品販売額	15 位	25,720 億円
農業産出額	7 位	3,263 億円

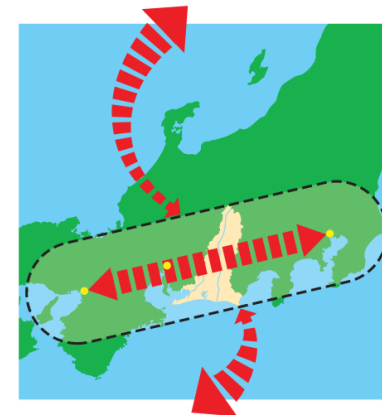


2 目指すべき地域像

(1)大都市圏・世界と結ばれる

広域連携都市圏の形成

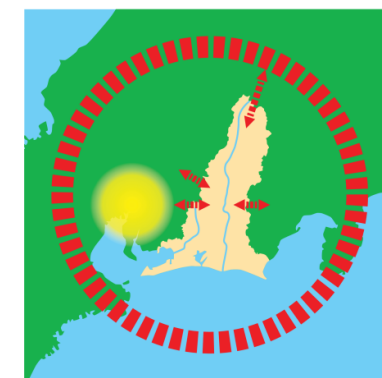
大都市圏との結びつきを強め、世界との交流・連携も見据えた広域連携都市圏の形成を目指します。



(2)中部圏での

中核的都市圏の形成

中部圏の中核的都市圏として、産業や文化、人の多様なネットワークの構築を目指します。



(3)流域循環圏の形成

天竜川・豊川の上下流域において、人、物、情報が循環する有機的なネットワークの構築を目指します。



3 地域連携の方針

○地域連携の方針

ビジョンのテーマに沿って、地域連携の考え方を定めます。地域連携の方針は、「道」、「技」、「風土」、「住」、「人」の5つの分野の「基本方針」と、基本方針を推進する「推進方針」で構成されます。

基本方針	推進方針	
1 道 中部圏の中核的 都市圏となる 地域基盤の形成	I 人と物の交流促進	●交流を促進する道路交通網の整備・活用 ●交流を促進する鉄道交通網の整備・活用
	II 情報の交流促進	●情報通信技術の高度化に伴う基盤の整備 ●県境を越えた情報共有の推進
2 技 革新を取り込む 産業創造圏の形成	I 既存産業の活力増進	●人材・労働力の育成・確保 ●広域的な産業連携の促進 ●流域自然資源の広域的な有効利用
	II 産業創造力の強化	●企業誘致と特徴ある産業クラスターの形成 ●技術革新に対応した新産業の創出 ●ソーシャルビジネスの育成と起業支援
3 風土 流域文化創造圏 の形成	I 多様な地域資源を活かした 広域観光の推進	●広域観光プロモーションの推進 ●広域観光を推進するネットワークづくり
	II 地域固有の文化財や 自然環境の保存と継承	●文化財の保存・活用 ●環境保全活動の推進 ●流域文化の普及と人材の育成・確保
4 住 安全安心な 広域生活圏の形成	I 地域住民の 安全安心の確保	●広域的な医療や福祉の連携 ●広域的な健康づくり事業の推進 ●広域防災体制の充実
	II 定住推進モデルの形成	●移住・定住事業の広域連携の推進 ●未利用施設などの広域的な有効利用
5 人 地域の 持続的発展に向けた 人材集積地の形成	I 次世代を担う 人材の育成・確保	●地域を担う人材の育成 ●持続的発展を支える人材の確保 ●人材交流の促進
	II だれもが 輝く地域づくり	●多文化共生の基盤づくり ●女性や高齢者の社会参画の促進

4 重点プロジェクト

○重点プロジェクト

地域連携の方針のうち、特に重点的に推進するプロジェクトを定めます。重点プロジェクトは7つのプロジェクトで構成されます。

1 三遠南信交通ネットワーク形成プロジェクト

- (1) 交通ネットワークの主軸となる主要道路の整備促進や効果的な利用方法の検討
- (2) リニア中央新幹線と既存交通網との効果的な接続の推進
- (3) 三遠地域を牽引する道路網の整備の促進
- (4) 三河港・御前崎港の整備・利用促進
- (5) リニア中央新幹線開業後の東海道新幹線の利用促進



■三遠南信自動車道

2 三遠南信圏民の一体感醸成プロジェクト

- (1) メディアや広報紙、SNSを活用した地域内情報の発信・共有
- (2) 三遠南信スポーツ交流事業の実施
- (3) 地域に関する歴史や文化の共有・発信



■掛川・新茶マラソン

3 地域の稼ぐ力強化プロジェクト

- (1) 食農産業クラスターの形成や農林水産物の販路拡大
- (2) 新技術の利活用や新産業の創出・集積
- (3) 軽トラビジネスなど地域の特性を活かしたソーシャルビジネスの促進
- (4) 産業連携の促進



■マレーシアでのプロモーション

4 三遠南信探訪プロジェクト

- (1) 道の駅、サービスエリア・パーキングエリア（SA・PA）を活用した地域の観光情報の発信
- (2) 地域内の食文化を用いた観光振興
- (3) 自然資源や文化遺産を活用した観光客誘致
- (4) 鉄道を活用した観光振興
- (5) サイクルツーリズムの推進



■JR 飯田線



5 中山間地域が輝くプロジェクト

- (1) 県境地域での観光振興や交流連携事業の推進
- (2) 地域おこし協力隊等のネットワーク化支援
- (3) 中山間地域の移動手段確保
- (4) 中山間地域の森林の保全や森林資源の活用の促進



■峠の国盗り綱引き合戦

6 住むなら三遠南信プロジェクト

- (1) 市町村を越えた防災連携体制の維持・強化
- (2) 地域連携による婚活事業や移住・定住支援事業の実施
- (3) 女性や高齢者が暮らしやすく、働きやすい地域づくりの推進
- (4) 県境を越えた住民交流機会の創出



■浜松市消防ヘリコプター

7 人生100年時代プロジェクト

- (1) 児童・生徒・学生、社会人の交流機会の創出・拡大
- (2) 三遠南信に関する地域教育の促進
- (3) 人材の育成・定着化の推進



■三遠南信中学生交流